

進学ガイド

～令和8年度公立高校入学者選抜を受験するみなさんへ～

はじめに

みなさんは、高校でどのような学習をしたいと思っていますか。また、どのような高校生活を送ろうと思っていますか。

宮城県には令和7年度現在、74校の公立高校（中等教育学校後期課程を含む）があり、令和8年度に入学生の募集を行うのは71校です。その中には、一つの学校でいくつかの学科やコースを設置している学校もあれば、全日制課程と定時制課程を併設している学校もあります。また定時制課程だけを設置している学校でも、昼間部、夜間部などの多部制を取っている学校もあります。

みなさんは、そのような多くの選択肢の中から進学したい学校を選ぶことになります。自分が考えている進路の実現に適した学校、自分が思い描いている高校生活を実現できる学校。そのような学校、そして学科等を見つけることが、高校選びの大切なポイントでしょう。また、自宅から通学できるか、寮はあるのか、そのようなことを考える必要もあります。

しかし、コースや類型、あるいは定時制や多部制、単位制など、普段あまり耳にしない言葉が多く、また、いろいろな名前の学科があって、不安や戸惑いを感じてはいませんか。

この進学ガイドでは、みなさんの高校選びの参考になるよう、高校の種類、学科や学習内容などについて詳しく紹介しています。ぜひ、この進学ガイドを活用して、みなさん自分の希望や適性にあった高校を見つけてください。



《令和7年度 課程別・学科別公立高等学校数》（ ）は分校数で内数です。

	普通科 を設置 する学 校	専門学科を設置する学校													総合学 科を設 置する 学校
		農 業	工 業	商 業	水 産	家 庭	看 護	福 祉	理 数	体 育	美 術	英 語	災 害 科 学	国 際 関 係	
全日制	47(2)	7	8	9	2	3	1	1	3	2	1	2	1	1	6
定時制	9(2)		3												
通信制	1														

※令和7年度入試から、一迫商業は築館高校一迫キャンパスとして、蔵王高校は白石高校蔵王キャンパスとして、柴田農林高校川崎校は大河原産業高校川崎校として募集しています。

1 課程、学科、コース

高等学校には、学習形態（学習時間・学習方法等）の違いによって、全日制課程、定時制課程、通信制課程という3つの課程があります。各課程の特徴については、各ページを参照してください。

また、学科は、大きく普通科、専門学科、総合学科に分かれています。

専門学科とは農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉、理数、体育、美術、英語、災害科学、国際関係に関する学科を指しますが、これらの中にはさらにいくつかの細かい学科に分かれているものもあります。また、普通科や専門学科にはコース制を採用している場合もあります。コース制では、一つの学科の中で学習する内容が異なってきます。

各学科で学ぶ一般的な教科・科目等は次の図のとおりです。

なお、教科の学習活動以外に特別活動（ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事）があります。

《普通科、専門学科、総合学科で学習する内容》

普通科	共通教科										総合的な探究の時間			
	国語	地理歴史	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	情報				
	※共通教科：各学科に共通する各教科・科目 ※共通教科の内、一部の科目が必修科目となっています。													
専門学科	共通教科							専門教科			課題研究			
※専門教科：主として専門学科において開設される各教科・科目 ※専門学科では、専門教科の科目を卒業までに25単位以上履修します。														
総合学科	必修科目				総合的な探究の時間	産業社会と人間	総合選択科目					自由選択科目		
	※総合学科では、専門教科の科目と「産業社会と人間」が、合わせて25単位以上設定されます。													

2 単位制

高校では「単位」という言葉をよく使います。例えば、「1年生で『言語文化』を2単位履修する」というように使います。

この例では多くの場合、1年生は1週間に「言語文化」の授業を2時間受けることになります。そうして、1年間、きちんと「言語文化」の授業に参加したことが認められれば、「言語文化」の履修が認められ、かつ学習目標を達成したと認められれば、「言語文化」2単位の修得が認められることになります。このようにして履修や修得が認められた各教科・科目の単位数の合計が、学校が定めた単位数以上になると、進級や卒業条件の一つが満たされることになります。

みなさんは「単位制高校」という言葉を聞いたことがありますか。

小学校や中学校では、1年間が終わると4月から次の学年に進級します。これを学年制と言います。高校にも学年制を採用している学校があります。学年制の高校では、1年ごとに、修得した単位数などの進級条件を満たすと上級学年へ進級し、最終学年で卒業が認められることになります。

これに対し、単位制高校では、学年を設けず、修得単位数の合計を卒業要件の一つとします。年度ごとに進級が認められるのではなく、卒業要件となっている修得単位数の合計に達した年度に卒業が認められることになります※。

※ 実際には、教科科目の修得単位数だけではなく、3年以上在籍していることや必ず履修しなければならない科目の履修、総合的な探究の時間の履修、特別活動での活動状況等を考え合わせて卒業が認められます。

また、単位制の学校では、入学年度の異なる生徒と一緒に受ける授業があったり、多様な選択科目が設定されたりするなどの特徴を持つことがあります。

先程述べたように、単位制の学校では進級という考え方はありません。また、多くの選択科目の中から、自分の興味だけではなく、進路希望も考えながら、履修する科目を選択することが大切になります。そのため、高校に入学してから早い段階で、卒業までに、そして卒業後に必要な学習を見通して、しっかりと学習に取り組むことがより強く求められると言えるでしょう。

3 全日制課程

全日制課程の学校は、みなさんの多くが今まで通っている中学校と同じような時間帯に学校生活を送る学校です。

① 普通科

普通科とは、下の表に示した教科・科目を主に学習する学科です。一般的に必要なとされる教養を、幅広く身に付け高めることを目標にしています。各学校ではそれぞれの学校の教育目標や特色に応じて必要な教科・科目を授業の中に取り入れています。また、みなさんの進路希望や適性にあった教科・科目を選択し学習することができるよう、クラス編成や授業内容等が工夫されています。

○ 主な学習内容

教科	科目
国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究
地理歴史	地理総合、地理探究、歴史総合、日本史探究、世界史探究
公民	公共、倫理、政治・経済
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C
理科	科学と人間生活、物理基礎、物理、化学基礎、化学、生物基礎、生物、地学基礎、地学
保健体育	体育、保健
芸術	音楽Ⅰ、音楽Ⅱ、音楽Ⅲ、美術Ⅰ、美術Ⅱ、美術Ⅲ、工芸Ⅰ、工芸Ⅱ、工芸Ⅲ、書道Ⅰ、書道Ⅱ、書道Ⅲ
外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
家庭	家庭基礎、家庭総合
情報	情報Ⅰ、情報Ⅱ
理数	理数探究基礎、理数探究

(主として専門学科において開設される各教科・科目を選択できる高校もあります。)

○ 類型とコース制

多くの学校で「類型」を設定しています。「類型」とは、みなさんの進路希望等に応じて教科・科目を選択できるように工夫したもので、文系・理系の類型や、国公立大、私立大、短大、専門学校、就職等による類型が設定されているのが一般的です。

また、みなさんの多様な個性や進路希望に対応する特色のある「コース」を設定している学校もあります。

コース制をとる公立高校

岩ヶ崎高校	普通科	文系教養コース 理系教養コース
小牛田農林高校	農業技術科	農業科学コース 農業土木コース
桜坂高校※	普通科	学励探求コース キャリア探求コース

※は石巻市立高校

一見すると似たような制度ですが、「類型」の選択は高校に入学した後に行うのに対して、「コース」の選択は高校入試に出願するときに行うという違いがあります。

○ 卒業後の進路

卒業後は様々な方面に進みます。さらに専門的で内容の濃い教育を受けるために4年制大学や短期大学に進学する人、資格の取得を目標に専門学校等に進学する人、また、就職して実社会で活躍する人もいます。したがって、みなさんにとって、自分が普通科の高校で何を学習するのか、将来それをどのように生かしていくのかという、しっかりとした目的意識をもつことが大切になります。



授業風景(白石高校)



ICTを活用した授業(仙台第三高校)



大学教授を招いた Sanuma Summer University (佐沼高校)



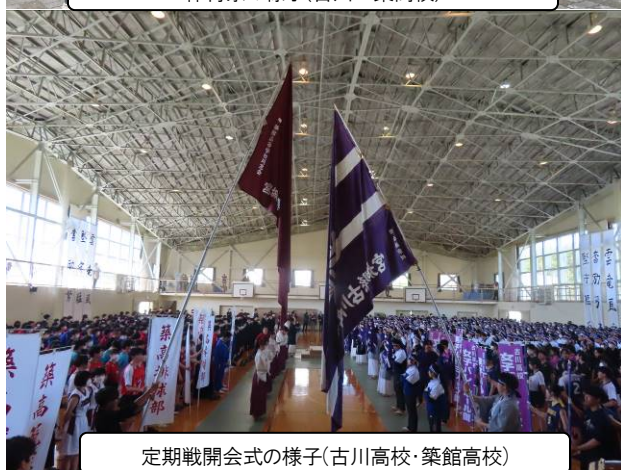
東京大学でのアカデミックインターンシップ(仙台南山高校)



体育祭の様子(古川工業高校)



スポーツ大会の様子(迫桜高校)



定期戦開会式の様子(古川高校・築館高校)



文化祭の様子(古川工業高校)



迫桜祭の様子(迫桜高校)



文化祭 仮装行列の様子(本吉響高校)



佐高祭の様子(佐沼高校)



修学旅行の様子(迫桜高校)

② 専門学科

◆農業に関する学科

農業に関する学科では、将来農業を経営したり、農業関連産業や地域産業に従事したりするために必要な基礎的知識や専門的技術を身に付けるために、実験や実習を多く取り入れながら学習しています。

農業に関する学科がある高等学校は、県内に7校あり、各学校では、魅力ある農業教育の実践に向けて、様々な学科が設けられています。学習内容によってそれらの学科を分類すると、大きく7つに分けることができます。



食品科学科のいちごジャム製造実習(亶理高校)

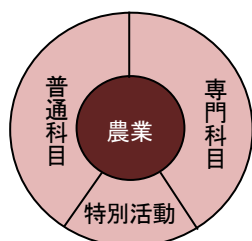
《農業に関する学科が設置されている学校》

分類	農業に関する学科	設置高校	分類	農業に関する学科	設置高校
A	農業科	宮城農業、加美農業 登米総合産業	B	食品化学科	宮城農業
				食品科学科	亶理
	食農科学科	大河原産業（2・3年次）	C	農業機械科	宮城農業、加美農業
	農業科学科	大河原産業（1年次）	D	環境科学科	大河原産業（2・3年次）
	農業技術科 （農業科学コース）	小牛田農林		生活科	宮城農業
	園芸科	宮城農業	E	生活技術科	加美農業
			F	農業技術科 （農業土木コース）	小牛田農林
			G	産業技術科	南郷

（学習内容によって分類していますが、分かりやすくするために、A～Gの記号で表しています。）

○ 主な学習内容

農業の学習活動のイメージ



農業の専門科目			
農業と環境	課題研究	総合実習	農業と情報
作物	野菜	果樹	草花
畜産	栽培と環境	飼育と環境	農業経営
農業機械	植物バイオテクノロジー	食品製造	食品化学
食品微生物	食品流通	森林科学	森林経営
林産物利用	農業土木設計	農業土木施工	水循環
造園計画	造園施工管理	造園植栽	測量
生物活用	地域資源活用		

（学校によって開設する科目には違いがあります。）

○ 卒業後の進路

学校や学科によって違いがありますが、農業の自営を目指す人は、卒業後すぐに就農するのではなく、農業関係の大学・短大・大学校・専門学校等に進学して、専門性を高めるケースが多くみられます。大学の農学系の学部では、農業に関する学科を学んでいる生徒のための特別推薦枠を設けているところがあり、これまでに合格した先輩も多くいることから、今後もこの制度の活用が期待されます。

就職の場合、農業関連産業だけでなく、製造業やサービス業、建設業等の職種に就く生徒も多くなっています。

○ 学科の特徴

A 農産物の生産・栽培環境・農業経営が主な学習分野の学科

《農業科》 この学科のある学校…宮城農業、加美農業、登米総合産業

1年次に農業に関する基礎的科目を学び、2年次から3年次には専門分野に沿った学習により専門性を高めていきます。また、学校の特色ある取組によって、専攻学習分野が異なりますが、イネやトウモロコシ、豆類等を対象とする「作物」と、牛・豚などを対象とする「畜産」、トマト・キュウリなどの栽培を対象とした「野菜」、シクラメンなどの鉢花、花壇用の花苗栽培を対象とした「草花」の他、農業生産物の加工法や活用法の研究や生産技術の向上を目指した「プロジェクト学習」を実践し、専門的な探究学習を進めています。

《食農科学科》 この学科のある学校…大河原産業（2、3年次）

私たちが普段食べている野菜、果樹の栽培技術を中心に学びます。さらに農作物を利用した食品製造、生産した作物を販売するためのマーケティングなどの学習も行います。

《農業科学科》 この学科のある学校…大河原産業（1年次）

野菜などの栽培管理、農業におけるコンピュータの活用、実習による実践力を身に付けます。

《農業技術科》（農業科学コース） この学科のある学校…小牛田農林

作物・野菜・草花の栽培や牛・豚の飼育を通した、農業生産について学習し、農業経営者の育成を目指すとともに、生物活用、バイオテクノロジー技術やコンピュータの利用など、農業学習を通して幅広く活躍できる産業人を育成する農業専門コースです。

《園芸科》 この学科のある学校…宮城農業

施設野菜や草花、果樹、造園、生物工学（植物バイオテクノロジー）といった園芸作物の栽培・経営に関する知識・技術を学びます。1年生では基本的な学習を行い、2・3年生では施設野菜、草花、果樹、造園、生物工学（植物バイオテクノロジー）の各類型に分かれ、各分野について専門的な学習を進めています。



農業科 学校田での稲刈り実習（宮城農業高校）



農業科 田植え実習（登米総合産業高校）



農業科 鶏の管理実習（宮城農業高校）



園芸科 トマトの管理実習（宮城農業高校）

B 食品の加工・分析や食品衛生が主な学習分野の学科

《食品化学科》 この学科のある学校…亘理、宮城農業

食品の特性や加工の方法に関する知識と技術を習得し、広く食品産業に関わる仕事に就くことを目標にしている学科です。科目としては、食品加工の原理・方法・衛生管理等を学ぶ「食品製造」、食品の成分や栄養といった化学的特性や分析技術を学ぶ「食品化学」、食品に関わる乳酸菌やこうじ菌といった微生物の特徴を学ぶ「微生物利用」、食品の流通について学ぶ「食品流通」等があります。また、「食品製造実習」・「食品化学実験」等、多くの実験・実習も取り入れています。

C 農業機械の整備・運転等が主な学習分野の学科

《農業機械科》 この学科のある学校…宮城農業、加美農業

トラクターやコンバインなど農業機械の整備や運転、そして自動車の整備に関する分野を中心に学習しています。また、旋盤などを用いた機械工作や溶接の実習も行い、溶接技術の資格取得も可能です。またセンサーやコンピュータを利用した自動制御技術も学習します。



農業機械科 色麻町連携した獣害対策(加美農業高校)

D 森林の役割や保全技術、森林資源の活用が主な学習分野の学科

《環境科学科》 この学科のある学校…大河原産業（２・３年次）

演習林での実習を中心に森林生態系及び林業の知識や技術を身に付ける森林類型と、草花の栽培やフラワーデザイン、造園についての知識や技術を身に付ける緑地類型に分かれます。



環境科学科 「総合実習」の授業での
木材伐採の様子(大河原産業高校)

E 農業をベースにした家庭生活が主な学習分野の学科

《生活科》 この学科のある学校…宮城農業

農業と家庭生活に関する知識と技術を学びます。農業の生産活動を中心として、家庭や商業に関する基礎的・基本的な事項も学びながら、家庭生活の充実を図るための学習を行っています。

また、保育園や幼稚園、小学校、福祉施設等と連携した体験実習を取り入れ、地域との交流学习も総合的に行っています。さらに、専門科目にあっては、調理・被服技術検定、訪問介護員、簿記検定などの資格取得も目指しています。

《生活技術科》 この学科のある学校…加美農業

食物や調理、生活を豊かにするための生活デザイン、染色、織物、保育、草花やリンゴの栽培、ハーブや野菜の栽培法等を総合的に学び、その知識や技術を活用した、ライフスタイルの学習なども行い、充実した家庭生活を築くための学習を行います。また、家庭科科目にあっては、調理・被服・保育技術検定などの資格取得も目指しています。



生活技術科 飾り巻き作りの授業の様子(加美農業高校)



生活科 幼稚園児との交流(サツマイモ掘り)(宮城農業高校)

F 農地の管理や改良、保全が主な学習分野の学科

《農業技術科》（農業土木コース） この学科のある学校…小牛田農林

農耕地の改良や農地の保全、土木技術を中心に学び、資格取得にも積極的に取り組んでいます。卒業後は建設業界をはじめ、進学や公務員を中心に様々な分野で活躍できる技術者を養成するコースです。

G 農業、工業、商業を総合的に学習する学科

《産業技術科》 この学科のある学校…南郷

農業教科を基礎として、地域産業に根ざした商業や工業の教科も合わせ、産業技術に関する基礎的・基本的な学習を幅広く行っています。野菜・草花・作物といった農業に関する科目のほかに、商業科目としてビジネス情報や情報処理、工業科目として工業技術基礎、機械工作、機械製図などの科目も学習します。



全校田植えの様子(南郷高校)

◆工業に関する学科

全日制課程の工業に関する学科を持つ高校は県内には8校あり、各学校とも将来のスペシャリストとして必要な専門の基礎的・基本的な技術・技能の習得を目指し、特色ある工業教育を行っています。全学科共通で工業技術基礎や課題研究を学び、近年の技術の進展に対応した、実践的なものづくりの学習を積極的に行うことで、各工業分野の確かな技術・技能を身に付けることができます。



「現代の名工」から学ぶ機械科実習 被覆アーク溶接(黒川高校)

また、工業の発展に伴う環境問題や新エネルギーなど、工業に関する諸課題に対応するため、広い視野から適切に課題解決できる資質や創造的な学習態度の育成に努めています。特に、実験や実習などでは安全教育の徹底を図り、事故の未然防止に努めており、実社会での安全教育の基礎となっています。

学校それぞれに特色ある取組があり、ものづくりに関する知識や技術を生かし、各種ものづくりコンテストやロボットコンテストに積極的に参加したり、高度な資格取得に挑戦して多くの資格を取得したりしています。また、各学校とも、地域との連携を図り、工場見学、職場体験実習、企業や大学の方を招いての講演会などを実施し、先端技術に触れるとともに、工業技術者として必要な職業観・勤労観の育成を図っています。

そして、専門教科のみならず、普通教科についても学習し、社会人になるための、また、大学へ進学するための基礎的・基本的な知識や学力を身に付け、就職や進学など、生徒一人一人の希望進路を実現します。

《工業に関する学科が設置されている学校》

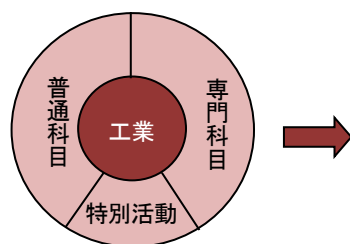
表中の※は仙台市立高校

分類	工業に関する学科	設置高校	分類	工業に関する学科	設置高校
A	機械科	白石工、宮城工、古川工、黒川、登米総合産業、石巻工、仙台工※	D	建築科	白石工、古川工、石巻工、仙台工※
	機械技術科	気仙沼向洋		インテリア科	宮城工
B	電気科	白石工、宮城工、登米総合産業、仙台工※		設備工業科	白石工
	電気電子科	古川工	E	土木科	仙台工※
	電気情報科	石巻工		土木情報科	古川工
	電子工学科	黒川		土木システム科	石巻工
	電子機械科	宮城工	F	環境技術科	黒川
C	情報科	仙台工	G	化学技術科	古川工、石巻工
	情報技術科	宮城工、登米総合産業		化学工業科	宮城工
				工業化学科	白石工

(学習内容によって分類していますが、分かりやすくするために、A～Gの記号で表しています。)

○ 主な学習内容

工業の学習活動のイメージ



工業の専門科目（例）			
工業技術基礎	課題研究	実習	製図
工業情報数理	工業管理技術	工業環境技術	機械工作
機械設計	原動機	電子機械	生産技術
電気機器	電子回路	通信技術	ハードウェア技術
建築構造	建築構造設計	測量	土木基礎力学
工業化学	化学工学	地球環境化学	インテリア計画

（学校によって開設する科目には違いがあります。）

○ 工業に関する学科において取得・認定可能な資格・技能検定等

高校在学中の取得によって就職後、直ちに事業所や作業現場において特定の業務に携わることができる資格があります。また、在学中に多くの資格を取得することで表彰されるジュニアマイスター顕彰制度があり、「ジュニアマイスターゴールド」や「ジュニアマイスターシルバー」の称号が授けられ、高く評価されています。

○技能検定（機械加工、機械検査、電子機器組立て、電気機器組立て、建築大工、配管、機械・プラント製図、機械保全 など）

- | | | | |
|-------------|-------------|-----------|-------------|
| ○危険物取扱者 | ○ボイラー技士 | ○ガス溶接技能講習 | ○アーク溶接等特別教育 |
| ○クレーン運転士 | ○測量士補 | ○電気工事士 | ○基本情報技術者 |
| ○工事担任者 | ○建築施工管理技士 | ○土木施工管理技士 | ○管工事施工管理技士 |
| ○電気工事施工管理技士 | ○公害防止管理者 | ○消防設備士 | ○毒物劇物取扱責任者 |
| ○トレース技能検定 | ○レタリング技能検定 | ○陸上特殊無線技士 | ○アマチュア無線技士 |
| ○QC検定 | ○パソコン利用技術検定 | ○情報技術検定 | ○計算技術検定 |
| ○基礎製図検定 | ○機械製図検定 | ○初級CAD検定 | など |

○ 卒業後の進路

高校で習得した技術・技能・資格を生かして、就職する人、理工系などを中心とした大学・短大へ進学する人、高等専門学校や専門学校などへ進学する人などがいます。

○ 学科の特徴 ※は仙台市立高校

A 機械が主な学習分野の学科

《機械科》 この学科のある学校…白石工、宮城工、古川工、黒川、
石巻工、登米総合産業、仙台工※

機械に関する基本的な技術と技能を習得し、技術革新に対応できる柔軟な能力と実践的な態度を育て、機械に関連する諸分野の業務に従事する技術者を育成します。工業で使う材料、様々な工作機械での加工法、C A D、産業用ロボットなどの先端技術の基礎について実験・実習を通して実践的に学習します。

《機械技術科》 この学科のある学校…気仙沼向洋

機械・電子・情報処理、原動機などに関する基礎的・基本的な知識や技術を習得するとともに、創造的思考力を養い、メカトロニクス時代の機械・自動車・船舶業界の技術革新に対応できる実践的技術者を育成します。



溶接競技大会宮城県大会の様子(白石工業高校)



機械科の実習風景(古川工業高校)

B 電気・電子が主な学習分野の学科

《電気科》 この学科のある学校…白石工、宮城工、登米総合産業、仙台工※

電気・電子に関する基礎的な技術・技能を習得し、電気・電子機器製造業、電気事業の管理・運用・保守・技術サービスなどの業務に従事する技術者を育成します。

《電気電子科》 この学科のある学校…古川工

電気・電子・通信・情報に関する基礎的・基本的な技術・技能を習得するとともに、種々の資格取得を奨励し、技術革新や産業構造等の多様化に対応できる能力を養い、産業界で幅広く活躍できる技術者を育成します。

《電気情報科》 この学科のある学校…石巻工

電気工学、電子工学及情報工学に関する基礎知識や技術を習得し、近年の情報化社会や、めざましく発展する工業技術の進展に主体的に対応でき、創造性豊かで実践的な技術者を育成するとともに、社会に貢献できる技術者を育成します。

《電子機械科》 この学科のある学校…宮城工

電子機械に関する知識・技術を学習し、メカトロニクス工業及びこれに関する諸分野において、製造・設計・研究開発・メンテナンスサービス等の業務に従事する技術者を育成します。

《電子工学科》 この学科のある学校…黒川

電子・電気・情報・制御に関連する業務に従事するため、必要となる基本的な技術や技能を習得し、社会に貢献できる人材を育成します。



電子工学科 電気工業に携わる専門家による実習(黒川高校)



電気科 ものづくりコンテストに向けた練習(白石工業高校)

C 情報が主な学習分野の学科

《情報科》 この学科のある学校…仙台工※

コンピュータの「プログラミング」をはじめ、「ハードウェア」・「ネットワーク」・「マルチメディア」に関する基礎的な知識と技術を学習し、実際に活用できるようにします。

《情報技術科》 この学科のある学校…宮城工、登米総合産業

電子・通信及び情報工学の基礎となるコンピュータの装置やネットワーク技術、プログラミング言語活用を中心とした情報技術について学習します。



情報技術科 3年生の課題研究発表会(県工業高校)



情報技術科 プログラミング実習(登米総合産業高)

D 建築が主な学習分野の学科

《建築科》 この学科のある学校…白石工、古川工、石巻工、仙台工※

建築物の設計・建築について、基礎的・基本的な知識や技術・技能を実験・実習の体験的な学習を通して習得し、建築業・建築行政などの諸分野において、建築物の設計・施工・管理などの業務に従事する技術者を育成します。

《インテリア科》 この学科のある学校…宮城工

インテリア空間に必要な要素であるインテリア、デザイン、木材工芸、建築について総合的に学び、知識・技術を身に付け、デザインやインテリア、建築等の諸分野に関する業務に従事する技術者を育成します。

《設備工業科》 この学科のある学校…白石工

空調設備、衛生・防災設備、電気設備等の設備工業に関する知識と技術を習得し、建設業、製造業等の諸分野において、計画・設計・施工・管理・保守・製造等の業務に従事する技術者を育成します。



建築科 検定試験対策の様子(古川工業高校)



設備工業科 配水管講習会(白石工業高校)

E 土木が主な学習分野の学科

《土木科》 この学科のある学校…仙台工※

測量、土木製図・CAD、土木施工、土木基礎力学、土木実習、社会基盤工学などを学習し、土木関係の分野で活躍できる人材を育成します。

《土木情報科》 この学科のある学校…古川工

土木に関する基礎的・基本的な知識と技術、コンピュータに関する基礎的技術を学習し、土木技術に関する諸課題を主体的に解決する能力と実践的態度を育成します。

《土木システム科》 この学科のある学校…石巻工

土木に関する基礎的知識や技術を習得するとともに、土木従事、自然災害防止施設などの社会基盤整備や、環境を考えた街づくり、そして文化や歴史に注目した生活空間の実現を目指すなど、柔軟に対応できる創造性豊かな実践的土木技術者を育成します。



土木情報科 現場見学(古川工業高校)



土木システム科 測量技術実習(石巻工業高校)

F 環境が主な学習分野の学科

《環境技術科》 この学科のある学校…黒川

土木・環境に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、建設関連業務に従事する技術者として必要な能力と態度を育成します。また、環境問題を考慮した技術者（グリーンエンジニア）として社会に貢献できる人材を育成します。

G 化学が主な学習分野の学科

《化学技術科》 この学科のある学校…古川工、石巻工

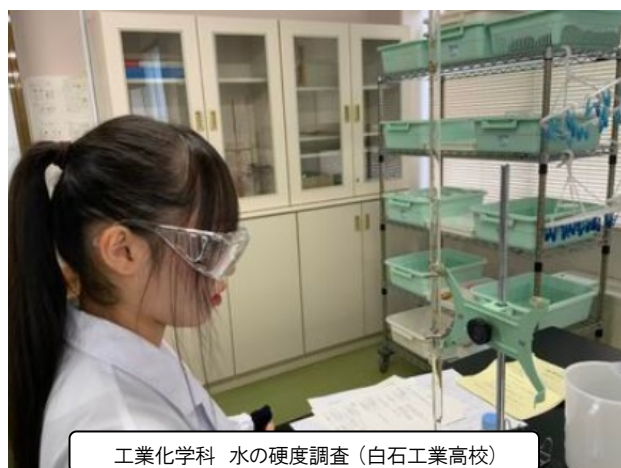
化学工業に関する諸分野の基礎的・基本的な技術・技能について、実験を通して体験的に学習します。新素材、バイオテクノロジー、情報処理技術等に関する知識と技術を積極的に取り入れ、最新の化学技術に幅広い視点で柔軟に対応できる能力と主体的・実践的態度を育成します。

《化学工業科》 この学科のある学校…宮城工

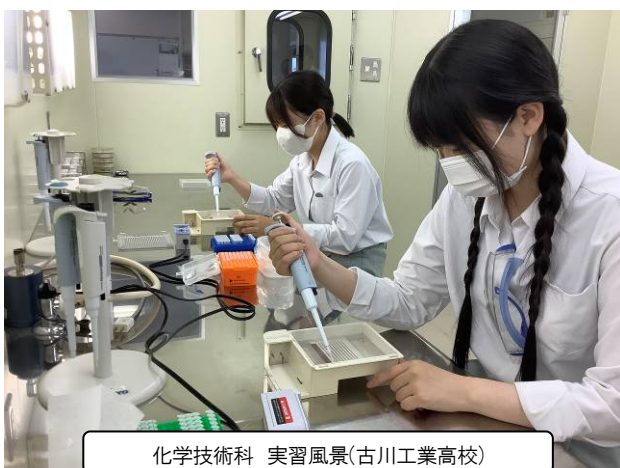
化学工業の基礎理論、環境化学、情報技術基礎等を学習します。また、原料や製品の化学分析方法や合成法、物性試験、反応装置の運転、コンピュータ等について実験や実習を通して学び、化学工業、環境及びその他の分野の業務に従事する技術者を育成します。

《工業化学科》 この学科のある学校…白石工

工業化学に関する技術・技能を習得します。実験や実習を通して、さまざまな物の性質を理解し、コントロールする技術や、化学と産業が密接に関係する分野まで発展させて学習します。工業化学および化学を応用する諸分野において、製造、試験、研究、技術サービスなどの業務に従事する技術者を育成します。



工業化学科 水の硬度調査(白石工業高校)



化学技術科 実習風景(古川工業高校)

◆商業に関する学科

商業に関する学科がある高等学校は、県内に9校あります。

商業に関する学科では、プロフェッショナルなビジネス人材として活躍するために必要な知識及び技術を学習します。具体的には、ものを生産する人とそれを消費する人とをつなぐ流通の役割や仕組み、企業経営で必要となるマーケティング、法律、簿記、情報処理などです。また、ビジネスを円滑に行うために必要な心構えや、コミュニケーション、接客等について学習します。



地元企業の新商品 PR 動画作成（鹿島台商業高校）

《商業に関する学科が設置されている学校》

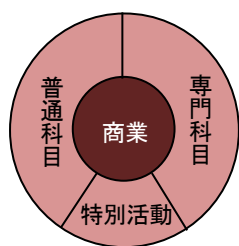
表中の※は仙台市立高校

商業に関する学科	設置高校	商業に関する学科	設置高校
商業科	鹿島台商業、 登米総合産業、仙台商業※	総合ビジネス科	石巻商業、大河原産業
ビジネス科	塩釜	情報ビジネス科	南三陸、 築館一迫商業キャンパス
観光科	松島	企画デザイン科	大河原産業

- ・大河原産業高校の総合ビジネス科は、2年次より流通ビジネス科、情報ビジネス科、会計ビジネス科に分かれます。
- ・一迫商業高等学校は、令和7年度より築館高校一迫商業キャンパスとなり、学科改編により、「情報ビジネス科」1学科のみとなりました。

○ 主な学習内容

商業の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
ビジネス基礎	課題研究	総合実践	ビジネス・コミュニケーション
マーケティング	商品開発と流通	観光ビジネス	ビジネス・マネジメント
グローバル経済	ビジネス法規	簿記	財務会計Ⅰ
財務会計Ⅱ	原価計算	管理会計	情報処理
ソフトウェア活用	プログラミング	ネットワーク活用	ネットワーク管理

（学校によって科目に若干の違いがあります。）

○ 商業に関する学科において取得可能な資格・技能検定等

- 日商簿記 ○全商簿記実務 ○全商財務会計・財務諸表分析・管理会計
- 情報処理技術者試験（ITパスポート・基本情報技術者・応用情報技術者） ○全商情報処理
- 全商英語 ○実用英語技能 ○全商ビジネス文書実務 ○全商ビジネス計算実務
- 全商ビジネスコミュニケーション ○日商リテールマーケティング ○全商商業経済
- ファイナンシャル・プランニング（FP）技能

○ 卒業後の進路

商業科での専門的な学びを活かして、卒業後は様々な進路に進みます。経済・経営・商学系などを中心に大学・短大へ進学する人、専門学校に進学する人や、就職して実社会で活躍する人など様々です。卒業生の多くは、高校での専門性を活かして次のような様々な業種に就職しています。

《主な業種等》

卸・小売	サービス	金融（銀行など）	運 輸
情 報	建 設	電気・ガス・水道	各 種 製 造
飲食・宿泊	医療・福祉	自 営	公 務 員

○ 学科の特徴 ※は仙台市立高校

《商業科》 この学科のある学校 … 鹿島台商業、登米総合産業、 仙台商業※

商業の4分野であるマーケティング、マネジメント、会計、ビジネス情報に関する科目を系統的に学習し、専門科目の高度な知識と技術を身に付けるとともに、各種の資格を取得することで、産業界の経済活動に総合的に対応できる職業人の育成を目指し様々な取組を行っています。

《総合ビジネス科》 この学科のある学校…石巻商業、大河原産業

1年次で商業に関する各分野の基礎となる学習をします。2年次からは基礎・基本を重視しつつ、商業の専門的な知識・技術の習得と、高度資格取得につながる学習を行います。2・3年生の選択科目は、多様な進路に対応できるように、商業科目を中心として様々な科目が設定されています。



「民主主義と税」というテーマでの租税教室(亘理高校)



地元企業と連携した新商品開発(鹿島台商業高校)



仙南マルシェでの販売実習(大河原産業高校)



パッケージ開発した商品を互市で販売(鹿島台商業高校)

《ビジネス科》 この学科のある学校…塩釜

ビジネスの諸活動についての基礎・基本を学んだ上で、自分の興味・関心や進路希望に応じて、より専門的な技術を幅広く学習できるように、多くの選択科目を配置しています。また、専門科目の学習を通して、いろいろな資格を取得することができ、就職や進学など、多様な進路希望に応えます。

《情報ビジネス科》 この学科のある学校…南三陸、築館一迫商業キャンパス (令和7年度開設)

産業や経済の変化に、幅広く対応する情報処理及び経営に関する知識と技術を身に付け、ビジネスに関する情報を適切に処理し判断する能力と態度を育成します。

《観光科》 この学科のある学校…松島

観光を学習素材とし、人と関わる体験的な学習を通して、「コミュニケーション能力」や「おもてなしの心」を身に付けます。観光を素材として基本となる知識・技能を学び演習を行う他、観光・ガイドなどに必要な英会話などを学習します。宮城学院女子大学や松島町と連携し、より実践的な力を養い、観光にとどまらず広くサービス業に携わる『人財』を育成します。



観光科 ホテル実習の様子(松島高校)



観光科 ホテル実習の様子(松島高校)

《企画デザイン科》 この学科のある学校…大河原産業

商品デザインやイベントデザインなどの地域デザインにつながる取組を中心に、商業的な観点から、地域の課題の発見と解決にあたり、地域発展の担い手として必要となる、企画力や協働力、発信力などを身に付け、商業デザインのスペシャリストを育成します。



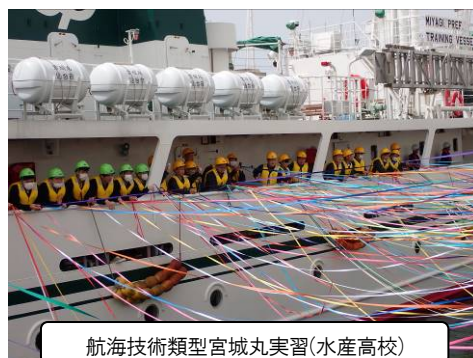
企画デザイン科「商業デザイン実習Ⅱ」の授業での、グループワークの様子(大河原産業高校)

◆水産に関する学科

水産に関する学科では、漁業、船舶運航、水産食品などに関する分野で活躍するための基礎的・基本的な知識を学び、実習をととして技術を身に付けます。

《水産に関する学科が設置されている学校》

水産に関する学科	設置高校
船舶運航科	宮城水産※
生物環境科	宮城水産※
食品科	宮城水産※
産業経済科	気仙沼向洋
情報海洋科	気仙沼向洋



航海技術類型宮城丸実習(水産高校)

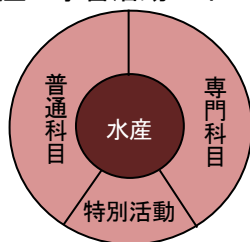
※宮城水産高校は、令和7年度に学科改編し、「海洋総合科」は廃止され、「船舶運航科」、「生物環境科」、「食品科」が開設されました。

○ 主な学習内容

水産に関する学科で学習する内容は、次の6つの分野に分類することができます。

- (1) **海洋漁業分野**：漁業や船舶運航等に関する学習をします。
- (2) **海洋工学分野**：船舶の機関や機械類等に関する学習をします。
- (3) **情報通信分野**：無線・有線通信や情報処理等に関する学習をします。
- (4) **資源増殖分野**：魚のふ化や育てる漁業等に関する学習をします。
- (5) **水産食品分野**：缶詰や練物など水産食品を中心に食品等に関する学習をします。
- (6) **共通的な分野**：ダイビングやマリンスポーツなど水産や海洋の各分野に共通する学習をします。

水産の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
水産海洋基礎	課題研究	総合実習	海洋情報技術
水産海洋科学	漁業	航海・計器	船舶運用
船用機関	機械設計工作	電気理論	移動体通信工学
海洋通信技術	資源増殖	海洋生物	海洋環境
小型船舶	食品製造	食品管理	水産流通
ダイビング	マリンスポーツ		

(学校によって開設する科目には違いがあります。)

○ 水産に関する学科において取得可能な資格

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ○四級・五級海技士（航海・機関）筆記認定 | ○第一級海上特殊無線技士 |
| ○危険物取扱者 | ○一級・二級小型船舶操縦士 |
| ○ガス・アーク溶接 | ○H A C C P 基本技能検定 |
| ○エンジン技術検定 | ○食品技能検定 |
| ○栽培漁業検定 | ○調理師 |
| ○漁業技術検定 など | ○潜水技術検定 |
| | ○潜水土 |
| | ○船舶局無線従事者証明書 |
| | ○第四級海上無線通信士 |

学科の特徴

○ 卒業後の進路

学習した専門知識を生かし、漁業、海運、水産食品などの水産業・海洋関連産業を中心に、様々な分野で全国に就職しています。また、水産関連大学等への進学も可能です。

○ 専攻科への進学

卒業後、さらに専門的な知識・技術を深め海技士（航海・機関）や通信関係の資格取得などのための学習をします。

- | | |
|----------------------|---------|
| (1) 海洋技術科航海コース（2年課程） | … 宮城水産 |
| (2) 海洋技術科機関コース（2年課程） | … 宮城水産 |
| (3) 漁業科（2年課程） | … 気仙沼向洋 |
| (4) 無線科（1年課程） | … 気仙沼向洋 |

《船舶運航科》 この学科のある学校…宮城水産（令和7年度から開設）

海技士（航海・機関）の取得を目指した学習を展開し、海上就職や港湾業務従事者を育成します。2年生から航海類型と海洋工学類型に分かれ、より専門的な学習を行います。また、海洋総合実習船「宮城丸」による遠洋航海実習を行います。



みさご(実習船)を利用したの釣り実習(水産高校)

《生物環境科》 この学科のある学校…宮城水産（令和7年度から開設）

海洋生物の生態・増養殖方法や海洋環境について学ぶとともに、小型船舶操縦免許証やスクーバダイビングの資格取得ができるなど、海洋関連資格の取得にも力を入れます。また、加工や流通についても学習し6次産業化にも対応します。



実習場前でのアサリの採取(水産高校)

《食品科》 この学科のある学校…宮城水産（令和7年度から開設）

食品製造業や調理師、船舶料理士といった業務に必要な食品衛生学や栄養学、食品学の基礎を学習します。2年生から食産業類型と調理類型に分かれ、より専門的な学習を行います。



さんまみりん干しの作成(水産高校)

《産業経済科》 この学科のある学校…気仙沼向洋

食品を総合的にとらえ、食品全般に関する製造、栄養、環境、食の安全などについて幅広く学習します。また、食品の製造から加工、販売に至るまでの流通の仕組みやビジネスなど、食品産業全般についての学習をすることができます。



航海実習で漁獲されたビンナガマグロを水揚げし、マグロ油缶詰に加工（気仙沼向洋高校）

《情報海洋科》 この学科のある学校…気仙沼向洋

情報電子類型と海洋類型との分野を併せ持った学科で、コース選択により情報・電子または、海洋に関する学習をすることができます。



2年生の長期航海でのマグロはえ縄操業。ホノルル港に寄港(気仙沼向洋高校)

◆家庭に関する学科

家庭に関する学科では、将来、生活産業のスペシャリストとして活躍できるように、衣食住、保育、家庭看護や介護などのヒューマンサービスに関わる基礎的・基本的な知識と技術を学びます。

《家庭に関する学科が設置されている学校》

家庭に関する学科	設置高校
家政科	名取、亘理、松山



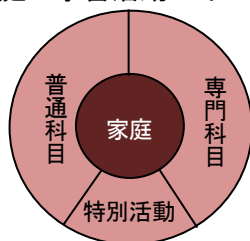
専門科目「調理」でのホールケーキ製作(松山高校)

○ 主な学習内容

各学校とも普通科目とともに専門科目を学習します。専門科目は21科目あり、共通で学ぶ「生活産業基礎」では、生活と産業との関わりや生活に関連する職業について学び、「課題研究」では、学科のまとめの学習として、家庭の各分野の課題を自ら設定し、その解決を図ることで様々な課題解決能力を育みます。その他、「フードデザイン」「保育基礎」「生活と福祉」「ファッション造形基礎」などの、学校ごとに選択した専門科目があり、いずれも実験・実習など体験的な学習を多く取り入れ分かりやすく学ぶことができます。

また、より専門性を深めるため、『被服』、『調理』、『福祉』または『保育』の分野を選択し、資格取得に挑戦するなどして、進路目標の達成を目指しています。授業で学んだ成果を文化祭や家庭科発表会で発表しており、特にファッションショーは、地域の方々から喜ばれ高い評価をいただいています。

家庭の学習活動のイメージ



学習する専門科目（例）			
生活産業基礎	課題研究	生活産業情報	消費生活
保育基礎	保育実践	生活と福祉	住生活デザイン
服飾文化	ファッション造形基礎	ファッション造形	ファッションデザイン
服飾手芸	フードデザイン	食文化	調理
栄養	食品	食品衛生	公衆衛生
総合調理実習			

(学校によって科目の選択に若干の違いがあります。)

○ 家庭に関する学科におけるその他の学習活動

【学校家庭クラブ活動】

学校や地域の生活の充実向上を図るために、個人では解決できない問題について取り上げ、家庭科の学習で得た知識や技術を生かしてグループで協力しながら行う実践活動です。東北大会や全国大会での発表や、アメリカのクラブ員との交流派遣などもあります。

【全国高等学校家庭科技術検定】

被服製作（和服・洋服）、食物調理、保育（音楽・リズム表現技術、造形表現技術、言語表現技術、家庭看護技術）について、全国統一の問題による3級から1級までの筆記と実技の検定試験を行っています。この検定に合格すると、知識や技術が身に付き、将来の職業に役立てることができます。

○ 卒業後の進路

卒業後は、高校で学習した専門知識を生かし就職する人、家政・食物・栄養・服飾・保育・福祉・看護系などを中心に大学・短大・専門学校に進学する人などがおり、進路は多岐にわたります。

○ 学習の様子



食物調理技術検定 1 級実技試験受験風景(巨理高校)



「家庭総合」での調理実習(松山高校)



専門科目「ファッション造形」でのドレス個人製作(松山高校)



名高祭の様子(名取高校)



保育所実習(名取高校)



専門科目「保育実践」の授業内で企画した「劇 赤ずきん」(松山高校)

◆看護に関する学科

看護に関する学科では、将来看護職として活躍できるように、5年間を通して、病院などでの実習を多く取り入れ、医療に関する基礎的・専門的な知識と技術を学びます。

《看護に関する学科が設置されている学校》

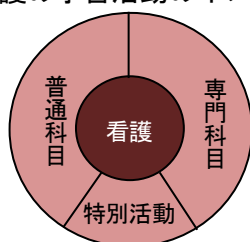
看護に関する学科	設置高校
看護科	白石



実習風景(白石高校)

○ 主な学習内容

看護の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
基礎看護	人体の構造と機能	疾病の成り立ちと回復の促進	健康支援と社会保障制度
成人看護	老年看護	小児看護	母性看護
精神看護	在宅看護	看護の統合と実践	看護臨地実習
看護情報			

この学科で学ぶ専門科目には、「基礎看護」「人体の構造と機能」「疾病の成り立ちと回復の促進」「健康支援と社会保障制度」「成人看護」「老年看護」「小児看護」「母性看護」「精神看護」「在宅看護」「看護の統合と実践」「看護臨地実習」「看護情報」の13科目があります。特に「看護臨地実習」は、学校以外の臨床の場で、患者さんや医療スタッフと関わりながら、必要な知識や技術を、体験を通して学ぶため、時間数も多く設定されており、看護職を目指す人にとって重要な科目となります。

県内では看護に関する学科のある学校は1校で、現在、**看護師の資格を取得する最短のコース**になり、高校3年間で専攻科2年間の**5年間を通して**学びます。高校の3年間は普通科の生徒と一緒に学校生活を送り、看護の基礎を学び、高校卒業の資格が与えられます。その後さらに、専門性を深めるため専攻科に進んだ生徒は、2年間専門科目を中心に学び、**看護師国家試験の受験資格**が得られ、卒業後はさらに、保健師学校や助産師学校、大学への進学も可能です。

○ 卒業後の進路

高校卒業後ほとんどの生徒は専攻科に進みます。右の表は専攻科の進路状況です。参考にしてください。

専攻科	令和5年度	令和4年度	令和3年度
就職(病院)	32名	31名	32名
進学	5名	6名	4名
その他	0名	0名	0名
修了生合計	37名	37名	36名
※看護師国家試験合格者	100%	100%	100%



専攻科看護科実習(白石高校)



専攻科看護科実習(白石高校)

◆福祉に関する学科

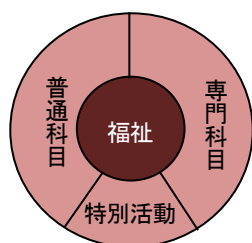
福祉に関する学科では、将来福祉関連の職業に就き活躍できるように、介護福祉施設での校外実習を多く取り入れ、介護・福祉に関する基礎的・専門的な知識と技術を学びます。

《福祉に関する学科が設置されている学校》

福祉に関する学科	設置高校
福祉科	登米総合産業

○ 主な学習内容

福祉の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
社会福祉基礎	介護福祉基礎	コミュニケーション技術	生活支援技術
介護過程	介護総合演習	介護実習	こころとからだの理解
福祉情報			

この学科で学ぶ専門科目には、「社会福祉基礎」「介護福祉基礎」「コミュニケーション技術」「生活支援技術」「介護過程」「介護総合演習」「介護実習」「こころとからだの理解」「福祉情報」の9科目があります。特に「介護実習」では、地域の介護福祉施設での校外実習を行い、学校以外の多様な介護の場において、サービス利用者や施設スタッフと関わりながら、適切で安全な介護を行うために必要な知識と技術を、体験を通して学びます。時間数も多く設定されており、福祉に関する仕事を目指す人にとって重要な科目となります。

福祉科については、平成27年度に県内の公立高校で初めて開設された学科です。福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、高校3年間の学習で介護福祉士国家試験の受験資格が得られ、卒業後は福祉系の大学や医療系の専門学校等への進学も可能です。

○ 卒業後の進路

卒業後は、介護福祉士として介護福祉施設や障害者施設等で働くことを目指したり、進学して看護師、理学療法士、保育士等を目指したりすることもできます。

福祉科	令和5年度	令和4年度	令和3年度
卒業生数	21名	16名	21名
就職（福祉・医療関係）	12名	14名	15名
進学	7名	2名	6名
その他	0名	0名	0名
※介護福祉士国家試験合格率	95%	93.8%	100%

◆理数に関する学科

問題を発見してその解決を図り、結論を得るまでの一連の過程を通して、生徒が自然科学について研究を行う方法や探究的な態度を身に付け、科学や数学における基本的な概念、原理・法則などについての系統的理解を深めること。また、そのような概念等の理解の上に立ち、事象を科学的、数学的に考察し表現する能力と態度を育て、生徒自ら創造的な能力を高めることを目標とした学科です。



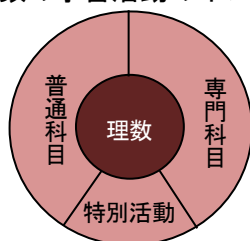
「SSサイエンス総合」でのドローン・プログラミング演習(仙台第三高校)

《理数に関する学科が設置されている学校》

理数に関する学科	設置高校
理数科	仙台第三、仙台向山
理数探究科	宮城第一

○ 主な学習内容

理数の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
理数数学Ⅰ	理数数学Ⅱ	理数数学特論	理数物理
理数化学	理数生物	理数地学	課題研究

(学校によって科目に若干の違いがあります。)

自然科学や数学における基本的な概念、原理・法則などについての系統的理解を深め、科学的、数学的に考察し処理する能力を深く身に付け、自然科学や数学を研究する方法や態度を習得することによって、創造的な能力を高めることを目標として次のような学習をします。

理科と数学以外の教科は、普通科と同様に学習します。理数科で学ぶ特色のある専門科目は、「理数数学Ⅰ」「理数数学Ⅱ」「理数数学特論」「理数物理」「理数化学」「理数生物」「理数地学」「課題研究」の8科目になります。

例えば、「理数数学Ⅰ」の内容は、中学校数学の学習内容を踏まえつつ、数学Ⅰを中心に数学Ⅱ、数学Ⅲ及び数学Aの内容の一部を系統的かつ発展的に学習します。「理数数学Ⅱ」は、「理数数学Ⅰ」の基礎の上に立って、理数に関する学科の特色が生かされるようにしています。おもに数学Ⅱ及び数学Ⅲと数学Bの内容の一部を学習します。

なお、「理数数学Ⅰ」と「理数数学Ⅱ」は、必ず学習します。

また、「理数物理」は、中学校理科での学習内容の基礎の上で、物理基礎と物理に発展的内容を加えた学習をします。「理数化学」「理数生物」「理数地学」の3科目も、それぞれ同様の形態で学習します。

なお、理科の専門科目は、3科目以上学習します。また、令和4年度入学生から、「理数探究」を全ての生徒が学習することになり、理数探究基礎や総合的な探究の時間と合わせて、数学的、科学的に考察し、表現する力を養います。さらに、年間を通して各自が好奇心や探究心をもって主体的に実験や観察を行うことで、科学的に探究する能力を育成します。研究活動の成果についての発表会として、理数科を設置している3校に仙台第一高校、多賀城高校、古川黎明中学校・高校を加えた6校で課題研究発表会を実施しています。

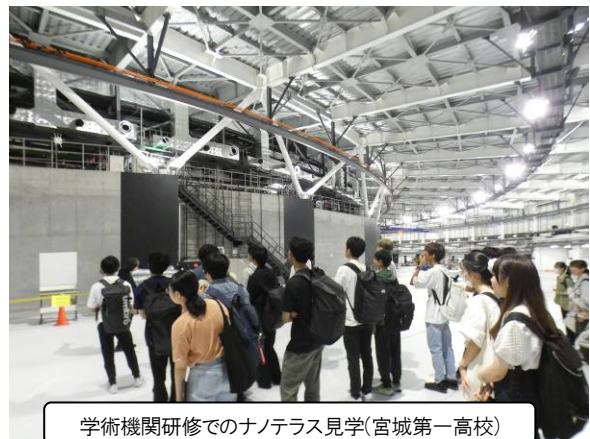
スーパーサイエンスハイスクール（SSH）

現在、県内には、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールに指定されている高校が4校あります。令和4年度に仙台第一高校と仙台第三高校、令和5年度に多賀城高校、令和6年度に古川黎明中学校・高校が指定され、理数科目を中心に特徴ある学校設定科目の授業が行われています。

○ 卒業後の進路

理数科からは、理学、工学、医学、歯学、薬学、農学、水産学、教育学（理系）、情報学、看護学等の理系学部に進学する例が多くなっています。

○ 学習の様子



◆体育に関する学科

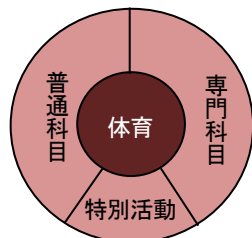
スポーツ実践等を通して、心身ともに健全な人間育成を目指し、その専門的な理解と高度な技能修得から、スポーツの振興発展に寄与できる資質や能力を育てることをねらいとした学科です。

《体育に関する学科が設置されている学校》

体育に関する学科	設置高校
体育科	柴田
スポーツ科学科	利府

○ 主な学習内容

体育の学習活動のイメージ



学習する専門科目				
スポーツ概論	スポーツⅠ	スポーツⅡ	スポーツⅢ	スポーツⅣ
スポーツⅤ	スポーツⅥ	スポーツ総合演習	専攻実技	

(学校によって科目に若干の違いがあります。)

この学科の専門科目としては、座学が中心の「スポーツ概論」、様々な種目を体験することでスポーツの幅が広がる「スポーツⅠ～Ⅵ」、所属する運動部と同じ競技種目を学ぶ「専攻実技」、またスポーツに関する課題研究を行う「スポーツ総合演習」があります。



山形蔵王でのスキー実習(柴田高校)



修学旅行: オーストラリアでのマリンスポーツ実習(利府高校)

○ 卒業後の進路

卒業後は専門性を活かして体育系の大学に加え、その他様々な学部・学科をもつ大学・短大、専門学校へ進学しています。また、就職する生徒もあり、進路は多岐にわたります。

○ 学科の特徴

《体育科》 この学科のある学校…柴田

学力の向上と、専門種目の競技力の向上を通して、スポーツ振興に寄与できる人材、学力と競技力を兼ね備えたスポーツエリート育成をねらいとしています。大学教授やスポーツトレーナー等の外部講師による講義や実技指導等（テーピング、メンタルトレーニング等）の集中講義も開設しています。

《スポーツ科学科》 この学科のある学校…利府

スポーツを科学的に分析する力を養い、一人一人がスポーツを通して、生涯にわたって健康に生きていくための適切なアドバイスができる人材を育成します。スポーツドクターや大学教員等によるスポーツ医学や運動生理学、スポーツプログラミングや福祉関連の科目などを設定し、時代のニーズに合わせた新しいタイプの体育指導者の育成をねらいとしています。また、救命講習やコンディショニング講習などの講座も実施しています。



ゴルフクラブでのゴルフ実習(柴田高校)



体育科集合！（柴田高校）



山形蔵王でのスキー実習(利府高校)



松島自然の家でのキャンプ実習（利府高校）

◆美術に関する学科

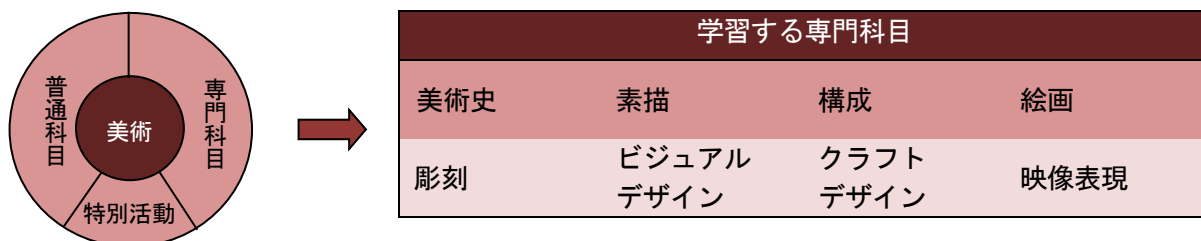
美術に関する専門的な学習を通して、美的体験を豊かにし、感性や創造的な表現と鑑賞の能力を高めるとともに、美術文化の発展と創造に寄与する意欲と態度を養うことをねらいとしています。

《美術に関する学科が設置されている学校》

美術に関する学科	設置高校
美術科	宮城野

○ 主な学習内容

美術の学習活動のイメージ



この学科で学習する特色ある専門科目の中で、「美術史」、「素描」及び「構成」は、原則としてすべての生徒が学習することになっています。主な専門科目の学習内容は次のとおりです。

「**美術史**」：日本の美術、東洋の美術、西洋の美術、現代の美術、美術文化などを学習します。

「**素描**」：デッサン、スケッチ、表現材料などを学習します。

「**構成**」：形体・色彩、材料、平面構成・立体構成などを学習します。

「**絵画**」：日本画、水彩画、油彩画、漫画・イラストレーション、その他の絵画などを学習します。

「**彫刻**」：彫造、塑造、その他の彫刻及び立体造形などを学習します。

「**ビジュアルデザイン**」：ビジュアルデザインの基礎、伝達目的に応じたデザイン、空間デザイン、図法・表示法などを学習します。

「**クラフトデザイン**」：クラフトデザインの基礎、図法・製図、工芸、プロダクトデザイン、伝統工芸などを学習します。

「**映像表現**」：機材・用具・材料の知識及び使用技術、企画・構成・演出、編集・合成・加工などを学習します。

○ 卒業後の進路

卒業後は、全国各地の芸術系の学部をもつ国公立大、私立大、短大や専門学校への進学などはもちろんですが、美術系以外の学部にも進学しており、進路は多岐にわたります。

○ 学習の様子



デッサン実技講習会（宮城野高校）



人物クロッキー講習会（宮城野高校）



1年次東京研修（宮城野高校）



2年次日本美術研修旅行（宮城野高校）



卒業制作展（宮城野高校）



ファミリーマート店舗ラッピングデザイン披露セレモニー（宮城野高校）

◆英語に関する学科

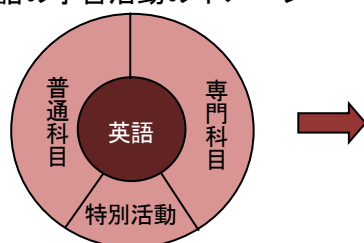
英語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や相手の意向などを理解したり自分の考えなどを表現したりする実践的コミュニケーション能力を養うことを目指している学科です。

《英語に関する学科が設置されている学校》

英語に関する学科	設置高校
英語科	仙台東、泉

○ 主な学習内容

英語の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
総合英語Ⅰ	総合英語Ⅱ	総合英語Ⅲ	ディベート・ディスカッションⅠ
ディベート・ディスカッションⅡ	エッセイ・ライティングⅠ	エッセイ・ライティングⅡ	

(学校によって科目に若干の違いがあります。)

この学科で学ぶ特色ある専門科目としては「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」「総合英語Ⅲ」「ディベート・ディスカッションⅠ」「ディベート・ディスカッションⅡ」「エッセイ・ライティングⅠ」「エッセイ・ライティングⅡ」があります。

例えば「総合英語」は、聞くこと、読むこと、話すこと[やりとり、発表]、書くことについて総合的な活動を行う英語科の基礎科目です。また、「ディベート・ディスカッション」では、日常的な話題や社会的な話題について、資料を活用したり、論点を整理したりして他者の意見に適切に応じたりするディスカッションをする活動を行います。「エッセイ・ライティング」では、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫しながら複数の段落からなる文章で詳しく書いて表現する能力の向上を目指します。

上記のような科目に加え、各学校が設定する科目をとおして、異なる文化を持つ人々と積極的にコミュニケーションを図るための能力や態度の基礎を養い、外国の事情や異文化について幅広く学習します。

○ 卒業後の進路

卒業後は語学・文学・国際学系の大学はもちろんのこと、その他様々な文系学部・国際的学科をもつ大学・短大、専門学校へ進学しています。また、就職する生徒もいます。

○ 学習の様子



1泊2日のイングリッシュキャンプでのスキット(泉高校)



オーストラリアへの海外研修(泉高校)



英語科合同LHRで3年生が修学旅行のまとめを下級生に発表(仙台東高校)



福島県にある British Hills での英語科合宿(仙台東高校)

◆災害科学に関する学科

自然災害を科学的にとらえる知識や技能を身に付けること、課題発見能力や課題解決能力等の能力を育み、「命とくらしを守る」未来の創造者を育てることを目標とした学科です。



津波伝承まち歩きの伝達講習（多賀城高校）

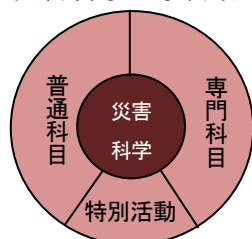
≪災害科学に関する学科が設置されている学校≫

災害科学に関する学科	設置高校
災害科学科	多賀城

○ 主な学習内容

持続可能な社会づくりの担い手を育む教育（ESD）の考えを取り入れながら防災・減災の考えを切り口とした自然科学、社会科学に関する教科科目のほか、「安心・安全につながる防災教育」、「災害を科学的に理解する自然科学教育」、「防災・減災の観点からの国際理解教育」及び「課題研究」など幅広く学習します。

災害科学の学習活動のイメージ



学習する専門科目の例			
くらしと安全A	くらしと安全B	自然科学と災害A	自然科学と災害B
情報と災害	社会と災害	実用統計学	科学英語
国際社会と政治・経済	生命環境学	科学技術と災害	課題研究基礎
課題研究			

○ 卒業後の進路

大学等への進学を目指します。上級学校においては災害科学科で身に付けた学びの手法を活かし、自然環境、災害への備え、都市計画学、心理学などをより深く学び、研究者や技術者、教育者、看護師といったスペシャリストを目指します。



海上保安庁と共同で実施した「海の安全教室」（多賀城高校）



栗駒・気仙沼巡検：荒砥沢地すべり地（多賀城高校）

◆国際関係に関する学科

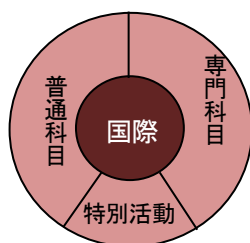
国際理解教育や外国語に関する専門科目を学び、国際社会に生きる人間として必要な資質やグローバルな視点を身に付け、現代の国際社会が抱える様々な課題を解決する力を養うことを目指している学科です。

《国際関係に関する学科が設置されている学校》

国際関係に関する学科	設置高校
国際探究科	宮城第一

○ 主な学習内容

国際関係の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
English Academics		Advanced English Expression	
国際言語探究	国際地理探究	国際日本史探究	国際世界史探究
国際政治経済			

※ 宮城第一における学校設定科目の名称

この学科（宮城第一高校）で学ぶ特色ある専門科目としては「English Academics」「Advanced English Expression」「国際地理探究」「国際日本史探究」「国際世界史探究」「国際政治経済」があります。

例えば「English Academics」は、自然科学の事象や人文社会科学における諸課題に関する英文を多読・読解し、諸科学に用いられる表現・語彙を習得し、アカデミックな英文に触れることで学問的基盤を構築するなど、英語による理解力・表現力を向上させます。「Advanced English Expression」は探究学習の成果を英語によって表現し、口頭発表や意見交換・討論などを協働的に行い、より実践的な英語活用能力を養うことを目標とします。

その他の設定科目では、高度な探究活動を柱として様々な授業や行事が行われ、世界と日本の文化・歴史を重点的に学び、海外の学校とも交流しながら文化・社会の比較を行います。また、現代的な諸課題に対して高度な探究活動を行い、その成果を海外に向けて発信する力も育成します。

○ 卒業後の進路

国内外の語学・文学・国際学系の大学はもちろんのこと、その他様々な文系学部・国際的学科をもつ大学へ進学します。様々な分野における諸課題に向き合い、その解決に向けて、自立的・協働的に学び考える姿勢、社会の形成に参画するための資質能力及びグローバルな視野を持ち、高いコミュニケーション能力を身に付けたリーダーを目指します。

○ 学習の様子



国際地理探究 留学生との意見交換（宮城第一高校）



学術機関研修 東北大学大学院での学習（宮城第一高校）



研修旅行 オーストラリアの高校生との交流(宮城第一高校)



研修旅行 オペラハウス前（宮城第一高校）



ディベートコンテスト（宮城第一高校）



大学教授からの講義（宮城第一高校）

③ 総合学科

学習する科目を自分自身で選択し、普通教科と専門教科を総合的に学習するというスタイルの学科です。「産業社会と人間」等、将来の職業選択を視野に入れ、自らの進路への自覚を深める学習や、個性を生かし、主体的に学ぶことの楽しさや成就感を養う学習を重視しています。



エンジニアリング系列「機械溶接」(迫桜高校)

《総合学科を設置している学校と系列等》

設置高校	系 列 等
村 田	言語・自然科学、介護福祉、商業実践、機械・自動車
伊 具	農学、機械、情報、福祉
小牛田農林	自然科学、人文社会、情報ビジネス、健康福祉
迫 桜	福祉教養、情報ビジネス、エンジニアリング、アグリビジネス
本 吉 響	進学教養、産業情報、生活表現、人間環境
石 巻 北	食農、家庭、経情、教養、進学

○ 総合学科の特徴と系列

総合学科では、上記のような考え方から、選択科目を多く設置しています。

しかし、選択科目の多さは科目選択の難しさにもつながります。そこで、科目選択に関するガイダンス等を充実させるとともに、いくつかの「系列」を設けている学校もあります。

「系列」とは、体系的や専門性をもった相互に関連する教科・

科目のグループ（総合選択科目群）のことで、進路や資格取得等に合わせた学習ができるようになります。

また、「自由選択科目」は、「総合選択科目群」の性格とは異なる科目で、生徒が自由に選択履修できるよう必要に応じて開設するものです。

このように、総合学科では多くの選択科目の中から、みなさん一人ひとりが、進路目標や興味関心に応じて科目を選択することになるので、少人数クラスで学習することが多くなり、充実した授業が受けられます。

なお、総合学科では、生徒の個性を生かした主体的な学習を重視することからも、「単位制」をとっています。



健康福祉系列「生活と福祉」(小牛田農林高校)

○ 「産業社会と人間」

総合学科で、1年次に学習する科目です。

現代の産業社会への理解を深め、自分の進路を確かなものにするための科目で、総合学科の基礎になる特徴的な科目です。就業体験等の体験的な学習や調査・研究をとおして、次のようなねらいで開設されています。

- ① 社会生活や職業生活に必要な基本的な能力や態度及び望ましい勤労観、職業観を育てる。
- ② 日本の産業の発展と、それがもたらした社会の変化について考察する。
- ③ 自己の将来の生き方や進路についての考察及び各教科・科目の履修計画をつくる。



ライフプラン合同発表会(村田高校)



進路ガイダンス(本吉響高校)

○ 卒業後の進路

幅の広い進路選択が可能であることを大きな特徴としている学科ですので、卒業後の進路は様々です。他の学科と比べ、自分の進路や興味・関心に合わせて学習する科目を選択し、自分の時間割をつくることができます。そのため、しっかりとした目的意識をもち、学校生活を送ることが大切になります。



アグリビジネス系列のシクラメン販売(迫桜高校)



農業の実習での野菜管理(本吉響高校)



地域でのインターンシップ(村田高校)



エンジニアリング系列の土木実習(迫桜高校)



福祉系列介護実習 ヘッドメイキング(伊具高校)



スマート農業を意識したドローン実習(本吉響高校)